

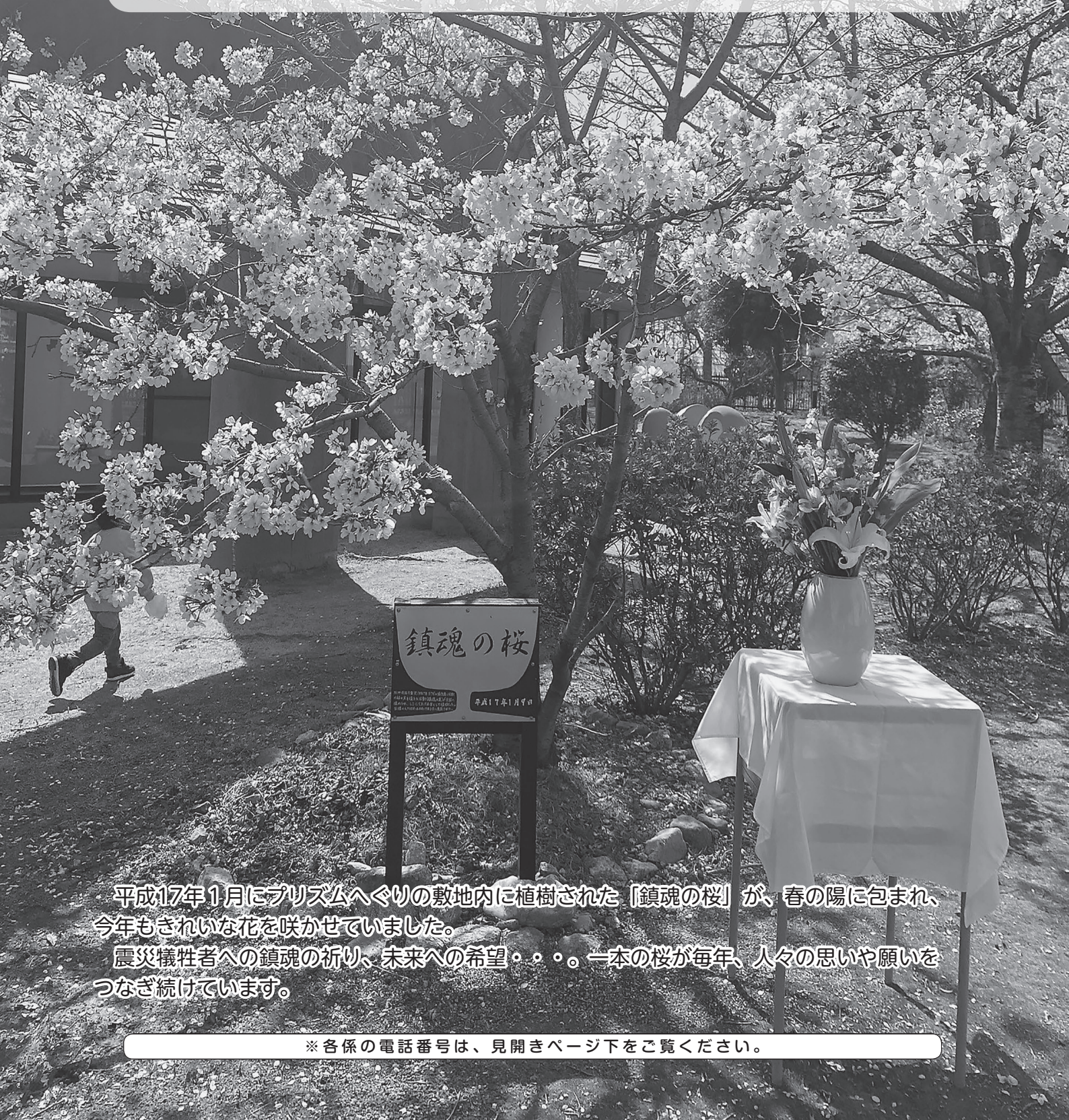
2021
5月号

へぐり



編集・発行 平群町社会福祉協議会
〒636-0914
平群町西宮2丁目1番6号
(プリズムへぐり内)
電話(45)5710 FAX(45)7363

社協だより



平成17年1月にプリズムへぐりの敷地内に植樹された「鎮魂の桜」が、春の陽に包まれ、今年もきれいな花を咲かせていました。

震災犠牲者への鎮魂の祈り、未来への希望……。一本の桜が毎年、人々の思いや願いをつなぎ続けています。

ともに生きる

豊かな地域社会づくりを

推進します

令和3年度 事業計画・予算のご紹介

社会福祉協議会は、こどもから高齢者まで、すべての方が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちづくりを目指しています。

昨年度は、コロナ禍のなかで広範な社会・経済活動が停止し、多くの方が困窮状態に陥りました。当会では、生活福祉資金貸付をはじめとした福祉相談への対応強化とともに、地域におけるつながりを途切れさせないため、地域住民の方々と連携し、「三密」回避の対策を講じながらさまざまな活動を実施しました。

今年度は、こどもの見守りを強化する新規事業にも取り組み、各種事業をさらに発展させていきます。

引き続き、皆様のご協力をよろしく願います。

事業計画

法人運営部門

地域福祉の中核を担う組織として、適正な組織運営に努めます。

- ・理事会、評議員会、監査の実施
- ・会費会員制度の促進
- ・社協だより、ホームページ、Facebook による広報活動や情報公開 など



介護・障害福祉サービス部門

サービス利用者の方々ができる限り自立した生活を維持できるよう、質の高いサービス提供に努めます。

- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・通所介護事業
- ・介護予防、日常生活支援総合事業
- ・障害福祉サービス事業 など



地域福祉部門

住民主体の地域福祉活動を推進するとともに、生活困窮者自立支援の取り組みを進めます。

- ・小地域ネットワークの活動支援
- ・ボランティア活動や福祉教育の推進
- ・地域食堂など、地域の居場所づくりの推進
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・日常生活自立支援事業
- ・福祉有償運送事業
- ・生活支援体制整備事業
- ・赤い羽根共同募金活動
- ・支援対象児童等見守り強化事業 など



地域包括支援センター

住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される仕組みづくり（地域包括ケアシステム）を進めます。

- ・総合相談支援業務
- ・権利擁護業務（高齢者の虐待や消費者被害等への対応）
- ・包括的、継続的ケアマネジメント支援業務
- ・在宅医療、介護連携推進事業
- ・認知症総合支援事業
- ・指定介護予防支援事業
- ・へぐりいきいき百歳体操の支援 など



老人福祉センター・ふれあい交流センター

高齢者の生きがいづくりや地域住民の交流の場として有意義に活用されるよう、適正な施設の管理・運営に努めます。

- ・施設管理
- ・高齢者の活動支援
- ・「はつらつサロン」「一人暮らしサポート事業」の実施 など



予算総額 229,416千円

☆拠点区分間の繰入収入・支出は相殺

予算

(地域福祉事業拠点区分)

歳入

単位：千円

会 費 収 入	650
寄 附 金 収 入	200
補 助 金 収 入	27,000
助 成 金 収 入	218
共同募金配分金収入	1,402
受 託 金 収 入	34,947
事 業 収 入	1,342
受取利息配当金収入	2
そ の 他 の 収 入	231
積立資産取崩収入	3,596
☆拠点区分間繰入金収入	12,800
合 計	82,388

歳出

人 件 費 支 出	57,412
事 業 費 支 出	9,568
事 務 費 支 出	8,460
共同募金配分金事業費	1,402
助 成 金 支 出	1,168
積立資産支出	850
その他活動による支出	3,428
予 備 費 支 出	100
合 計	82,388

(介護・障害事業拠点区分)

歳入

単位：千円

受 託 金 収 入	38,297
事業費（参加費）収入	20
介護保険事業収入	116,659
障害福祉サービス等事業収入	4,852
合 計	159,828

歳出

人 件 費 支 出	112,182
事 業 費 支 出	15,224
事 務 費 支 出	14,457
その他活動による支出	5,155
予 備 費 支 出	10
☆拠点区分間繰入金支出	12,800
合 計	159,828

あたたかいお気持ち ありがとうございます

善意銀行預託者

社会福祉協議会で開設している善意銀行は、住民の皆様の善意の気持ちを受け取る窓口です。

ここでご寄附いただいた金品は、わたしたちの町のさまざまな福祉事業に活かされます。

3月に預託をいただいた方をご紹介します。

氏 名	指定等
山 本 章	任 意
池 側 道 代	任 意
田 中 明	任 意

(敬称略)

預託の受付は総務地域福祉係まで



ふくしの豆知識

テーマ：どんなときに利用する？
地域包括支援センター

地域包括支援センターは、介護・福祉・健康・医療など、さまざまな面から高齢者を支える「総合相談窓口」です。

主任介護支援専門員や社会福祉士、保健師などの専門職が、高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう相談に応じています。

具体的には、「要介護認定を受けたい」、「最近、物忘れがひどい気がする…」、「財産管理が不安」など、高齢者本人からの相談はもちろん、「離れて暮らす親が心配」と家族からの相談もあります。また、「近所に住む一人暮らしのお年寄りが心配」という住民からの相談も可能です。電話や窓口だけでなく、必要に応じて職員がご自宅に伺います。知り得た情報は厳守します。

毎日の生活の中で困っている事や心配事はありませんか？何でもお気軽にご相談ください。

情報ひろば

各種イベントや福祉に関する情報コーナーです。
お気軽にお問合せ・お申込みください！

社会福祉協議会ホームページも
ご覧ください。

<http://www.heguri-shakyo.or.jp/>



facebook

★ Facebook を開設しています★

<http://www.facebook.com/hegurishakyo/>

地域包括支援センター

介護予防「ウォーキング講座」

日 時：6月4日(金) 10時～11時30分
場 所：地域包括支援センター
(ふれあい交流センター内)
対 象：町内在住、65歳以上の運動制限のない方
で、介護保険の認定等を受けていない方
内 容：ウォーキングの基礎知識や効果を学び、
基本的な姿勢と歩き方を見直します
講 師：(株)WIN 健康運動指導士
持ち物：マスク、上靴、水分、タオル、帽子、
万歩計(お持ちの方)、運動できる服装
申 込：5月6日(木)～(定員10名・新規優先)

はつらつサロンを開催します

日 時：5月27日(木) 10時45分～12時
場 所：地域包括支援センター
(ふれあい交流センター内)
対 象：町内在住の65歳以上の方・高齢者の
生活を支援する方など
テーマ：「特殊詐欺にご用心」
講 師：奈良県西和警察署 生活安全課
持ち物：マスク、筆記用具
申 込：5月6日(木)～(先着10名)

認知症相談会 ～不安や悩みをご相談ください

日 時：5月20日(木) 13時30分～15時30分
お一人40分程度【予約制】
場 所：地域包括支援センター
(ふれあい交流センター内)
★オレンジカフェ心晴は、しばらくの間休止します。

おことわり

各事業、参加時には検温・消毒・マスク着用等
をお願いします。
新型コロナウイルスの感染状況により中止する
場合があります。

▶お申込み・お問合せ：地域包括支援センター

生活資金の特例貸付 申請期限延長のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大の影響による収入
減など、生活資金でお悩みの方に向けた特例貸付
を実施しています。

申込期限が**令和3年6月30日(水)まで延長に
なりました。**

◎主に休業された方向け

→緊急小口資金の新規申請

◎主に失業された方向け

→総合支援資金の新規申請

※総合支援資金の延長貸付はありません。

※令和3年4月以降に新規申請した場合は、緊急
小口資金と総合支援資金(初回のみ)の最大80
万円までの貸付となります。

▶お申込み・お問合せ：総務地域福祉係

貸出物品のお知らせ

市販のガスボンベで動くポータブル発電機・蓄
電器1セットを貸出します。地域において防災意
識を高める災害訓練等にお役立てください。

◎貸出対象となる団体：自治会

自主防災会
小地域ネットワーク団体
ボランティア登録団体



▶お申込み・お問合せ：総務地域福祉係

赤十字運動月間 ▶5月1日～31日

日本赤十字社平群町区分では、自治会等を通じ
て社資募集へのご協力をお願いさせていただきます。
今年度もご理解とご協力をよろしくお願いし
ます。

★社資の10%は町内の赤十字活動に還元されます。